

平成 24 年4月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 ゲオディノス

代表者名 代表取締役社長 清水 松生

(JASDAQ コード番号 4650)

問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 吉住 実

電話番号 011-241-3951

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年3月期第4四半期において計上いたしました特別損失の概要をお知らせすると共に、平成23年11月4日に公表しました平成24年3月期の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

平成 24 年3月期第3四半期に計上した建物解体費用引当金繰入額 27 百万円に加え、平成 24 年3月期 第4四半期において、愛知県1店舗及び北海道1店舗に建物等の減損損失 37 百万円並びに退職一時金制 度廃止に伴う精算金 25 百万円を計上する見込みであります。

2. 業績予想

(1) 平成24年3月期通期業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,800	310	130	80	18.69
今回発表予想(B)	8,316	186	23	△ 103	△ 24.36
増減額(B-A)	△ 484	△ 124	△ 107	△ 183	
増減率(%)	△ 5.5	△ 40.0	△ 82.3	-	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,663	300	160	43	10.13

(2)修正理由

売上高につきましては、フィットネス運営部においては、新規出店等により、比較的堅調に推移しましたが、GAME運営部において、ゲーム機種及びUFOキャッチャー等の景品のヒットが少なかったこと、ボウリング運営部において、前半東日本大震災の発生に伴う自粛等の影響で多くの予約団体のキャンセルがあったこと、カフェ運営部において、1店舗が閉店したこと、業界全体の規制強化の影響等を受けたこと、ディノス施設運営部におけるシネマ事業において、おしなべて話題作が当初予定を下回ったことなどにより、83億16百万円(前回予想比:4億84百万円減少)となる見込みであります。

営業利益、経常利益につきましては、売上高が減少したこと、GAME運営部において、主にゲオショップ内のゲームコーナーであるリトルパークの出店増(37 店舗)により初期費用がかさんだことなどにより、営業利益 1億86百万円(前回予想比:1億24百万円減少)、経常利益23百万円(前回予想比1億7百万円減少)となりました。

当期純損失につきましては、特別損失を1億1百万円計上したことにより、1億3百万円(前回予想比:1億83百万円減少)となる見込みであります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき願います。

以 上